

三条別院のご案内

真宗大谷派三条別院

TEL・0256-33-0007

E-mail・sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

三条別院に想う

「三条別院に想う」という原稿依頼があり、引受をしました。が、筆不精の私であり、私のことで別院との出会いから話したいと思います。

佐渡も今年、放鳥トキ三羽の雛の誕生という中で書いています。三条別院のご縁をいただいたのは、四十五年前に新発田市佐々木に在住の頃、父より宗議会の選挙に行くと言われて、別院にお参りしたのが、初めてでした。

その後、昭和四十五年佐渡に帰り、平成十一年佐渡組副組長をたまり、教区・別院の多くの行事・会議等に参加し、皆々様にお世話になつていきます。

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要、三条教区のお待ち受け法要、佐渡組お待ち受け法要の諸会議・打ち合わせ等に参加し、皆々様よりお力をいただいています。

さて、三条別院のことで言えば、佐渡組では本山団参などより三条別院の団参は、御縁が遠いように思われます。我々の御同行の皆々への説明が不足しているように思います。又、海があるので時間的問題などで縁遠く思われます。

佐渡組東部護法講（六月八日）を行う為に、三

条別院に講師をお願いし、声明講習を計画しています。又、佐渡組として第二十二回の公開講座を六月二十三日善宗寺様会場にて開催し、教区・別院の各寺院御同行の皆々様の協力を得ながら行います。

三条別院で行われる二〇一五年の教区御遠忌法要に向けて事業の準備が進められています。また、新たな出会い・御縁が有ります様にと思っています。

（佐渡組因領寺 松永寛亮氏）

○次回の「三条別院に想う」は、

青木 仁氏

（第二十組圓周寺住職）

より「執筆いただきます

■お誕生法要・子ども奉仕団開催

四月二日（火）から三日（水）にかけて、恒例の別院子ども奉仕団が開催されました。

「三条別院につどい、親鸞聖人・お釈迦様のお誕生会を通して、共に同朋として生きてあるこ

とに気づく」という趣旨の奉仕団で、四月一日の親鸞聖人の誕生日、四月八日のお釈迦様の誕生日（花まつり）に併せて、毎年別院で一泊奉仕団を行っております。本年は四十二名の児童が参加し、行燈作りや「夜のお寺探検」「ウォークラリー」などのレクリエーションなどを行い、二日目には稽古を積んだ正信偈を大きな声で唱和し、皆でお誕生法要をお勤めいたしました。

また、前日には仏青有志会が企画する保養プロジェクトの一環として、「三条別院お寺宿泊体験」が行われ、五名の児童が子ども奉仕団の日程まで参加してくれました。今回のように、別院が被災地と、様々な形で関わっていただければと考えております。



【三条市内を中心に、県内・県外の42名の子ども達が、別院での一泊奉仕研修を行い、最後は本堂でお誕生法要を勤めた】

■三条別院公開講座のご案内

「地域に開かれた別院」という課題の一環として、「現代の問題」をテーマに公開講座を開催いたします。

今回は、日本の心理療法である森田療法を通して仏教を研究されている北西憲一氏に、心の問題と仏教思想・親鸞思想について、お話をいただきます。心の問題を持つ人、支える人、関わる人など、どなたでも是非ご来院ください。

◇日時 五月十九日(日)

午後二時三十分～四時三十分

◇場所 三条別院本堂

◇講師 北西憲一氏(森田療法研究所所長)

◇講題 「現代人の悩みと森田療法」

— 仏教思想との関連から —

◇参加費 無料

■御命日(二十八日)の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げております。

なお、前日(二十七日)はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

【五月二十八日(火)】

午前十時 お勤め(御命日) 日中法要

文類偈 行四句目下

◎今月の法話講師

念仏讃 洵五
和讃 回口 次第六首
回向 願以此功德

渡邊 智龍 氏(第十八組 恩長寺)

◇今後の講師一覧

六月 美野 彰恵 氏(第二十二組 本悟寺)

■定例法話会のご案内

毎月十三日には、

「両度の命日」と呼ばれている前門首の御命日です。また、蓮如上人も御文の中で、この「両度の命日」についてお書きになられています。(四帖目十二通)三条別院の一番古い建造物である旧御堂で仏法に触れるひと時を味わいませんか。皆様、お気軽にお越しください。

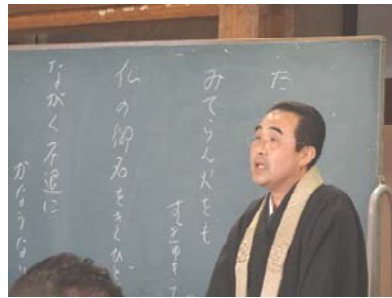
◇日時 毎月十三日 ※八月、一月は除く

午後一時三十分より(二時間程度)

◇場所 三条別院 旧御堂

◇講師

五月～七月 佐々木 祐玄 氏(第十五組 光善寺)



【2月から4月の講師 堀川氏】

■別院書道教室のご案内

昨年の十月より、当別院を会場に書道教室を開催しております。受講生を追加募集いたしますので、ご希望の方は是非ご連絡ください。

◇開催日 毎月二回(第二、第四水曜日)

◇時間 午後六時三十分～八時

◇募集人数 十名

◇講師 木原光威氏(新潟県書道協会理事)

◇持ち物 筆(大・小)、硯、下敷、文鎮、墨液、半紙、新聞紙

◇月謝 二五〇〇円(テキスト代含む)

■別院声明教室のご案内

別院声明教室を毎月一回開催しております。門徒の朝夕のお勤め、得度考査の内容の講習です。参加者を継続して募集いたしますので、ご希望の方は是非ご連絡ください。

◇開催日 二〇一三年 五月二十三日(木)

六月 十三日(木)

◇時間 午後六時より午後八時まで

◇会場 教区同朋会館(三条別院内)

◇講習内容 正信偈 草四句目下

念仏讃 洵三

和讃 弥陀成仏のこのかたは

次第六首

回向 願以此功德

◇講師 島津 崇之氏(第十八組 満行寺)

◇持ち物 『真宗大谷派勤行集』または

『大谷聲明集上』念珠、筆記具
◇参加費 五〇〇円/回

■ 同朋会館に宿泊される方へお願い

同朋会館に宿泊される方は、宿泊当日に同朋会館一階の事務所にございます宿泊者帳に記帳してください。その後、シートクリーニング代五〇〇円とシーツを交換させていただきます。

なお、宿泊される方は、翌朝七時より本堂にて晨朝が勤まりますので、お参りいただきますようお願い致します。

■ 三条別院巡回について

かつて三条別院の御影をお迎えし、各ご門徒のお宅で聞法会が頻繁に行われておりました。しかし、時代の流れや、世代の交代で今では数えるほどしか行われていません。ご門徒の皆様をはじめ有縁の方にご案内いただき、三条別院巡回がより多くの方々のお念仏をいただくご縁となりますことを、願っております。

※巡回の曜日・時間等はできるかぎりご都合に合わせてますので、お気軽にご相談させていただきます。

■ 別院奉仕研修について

先達の篤き御懇念によって護持されてきた三条別院にお越しいただき、その歴史に触れていただくとともに、現代の様々な問題を抱える私たちが、真宗門徒として親鸞聖人のみ教えに出会う、そのような奉仕研修会を開いてみませんか。

か。

ともに語り合い、人間として生きる意味を尋ねていく場となればと考えております。

○日程及び内容について、ご要望等ございましたらご相談承ります。

○奉仕研修会を参加いただく方(団体)の、冥加金は左記のとおりです。

◎冥加金

・日帰り 一、五〇〇円

・一泊二日 二、五〇〇円

◎食事代(昼・夕食は業者発注のため)

・朝食代 五〇〇円

・昼食代 一、〇〇〇円程度

・夕食代 一、三〇〇円程度

■ 三条別院有志の会について

三条別院では

「三条別院有志の会」という集いを

もち、法話や座談会(茶話会)など、

近隣の方をはじめ有縁の方にお集り

いただいております。

四月は、毎年恒例になりつつある

観桜会を行い、普



【鐘楼堂の桜も満開】

段なかなか語りきれない心境について、語りあいました。

現在十余名の有志の皆様によって活動しておりますが、「三条別院有志の会」では、より多くの方にご参加賜りたく、新たな参加者を募っております。お気軽にどなた様でもご来院くださいますよう、ご案内申し上げます。お問い合わせは三条別院まで。

◇◇ 編集後記 ◇◇

前述のとおり、三条別院では隔週で書道教室を開催している。小学生から年配の方までが研修室で一心にお手本を見ながら、自分の字と向き合っている。その姿は真剣そのものだ。

小学校の頃、同様に書道を習っていたのだが、当時はその習い事が嫌で仕方なく、中途半端に放り投げて辞めてしまった。振り返ってみると、親に月謝を払ってもらっていながら勿体ないことをしたと後悔もするのだが、今になって習っていると実に楽しいのだ。

ただし、楽しい反面、自分の字の下手さに嫌になつてしまう。下手だからこそ習うのだが、自分の字と向き合っていると、自分の嫌なところを見せ付けられていくように感じてしまう。

「字は体を表す」というが、自分の字が気に入らないのは、自分に向かい合えていない私を教えてくれているのかもしれない。

一緒に書道してみませんか。